

ふれあい119



平成21年1月12日 北上市消防出初式

春季全国火災予防運動

期間 3月1日(日)から3月7日(土)までの7日間

火災の発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的とします。

3つの習慣

- ・寝たばこは、絶対止める
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ・ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- ・寝具や衣類から火災を防ぐために、防炎品を使用する
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器を設置する
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

3つの習慣
4つの対策



過去一番多い火災

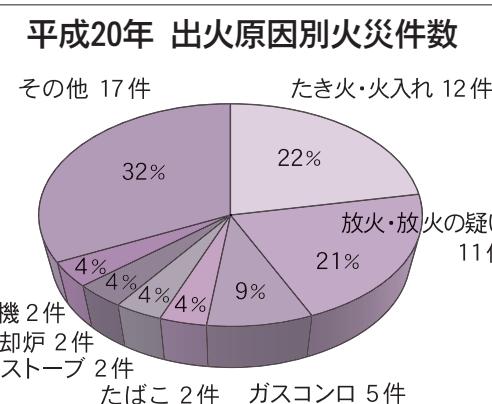
平成二十年中の北上地区消防組合管内（北上市・西和賀町）で発生した火災は五十三件で前年三十七件に比べ十六件増加し、約七日に一件の割合で火災が発生したことになります。また、平成六年の五十六件に次ぐ過去二番目の発生件数となりました。

出火原因別では、たき火・火入れが十二件で全体の二十二%を占めています。これぐらいなら大丈夫だろうとい燃やしてしまいます。この安易な考えが火災の火災が無くなれば火災件数も二割程度減少します。

次いで放火・放火の疑いが十一件、ガスコンロが五件、タバコ、ストーブ、焼却炉、溶接機がそれぞれ二件、その他が十七件となっています。

火災の原因から今後の火災予防を考えると、たき火や火入れをするときは、必ず消火道具を用意し、風のある日は止めることです。ガスコンロやストーブ等を使っているときは、その場を離れないことです。

日常の生活に火は欠かせないものです。火事を出さないようお互い「火の用心」を心がけたいものです。



救急業務の現状

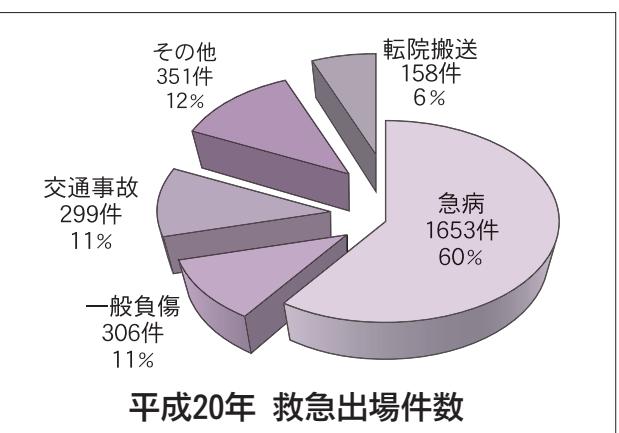
救急業務は、国民の生命・身体を事故や災害等から守り、安心・安心な社会を確保するものです。

管内の救急出場件数は、平成十年は千八百三十二件ですが平成二十年では二千七百六十七件と一・五倍に増えています。

救急患者の増大に伴い医療機関の受け入れが追い付かなくななりましたが、たらい回しはありませんでした。救急患者の増大に伴い医療機関の受け入れが追い付かなくななり、たらい回しにより重症患者が死亡する例も全国では出ていることから、今後的重要課題として考えなければならない時期に入っています。

自分を守るのは自分、火災を予防するのも自分

西和賀消防署だより



西和賀町での火災

平成二十年の西和賀町での火災は八件発生しています。他の市町村と比較すると多いのか少ないのか疑問を持たれると思いまます。平成十年から十九年までの十年間に西和賀で発生した火災件数の最も多い年は平成十四年の七件でした。平成二十年はこれをも上回り八件の火災が発生しています。この八件の内訳は建物火災が六件で残りの二件はその他の火災となっています。この八件の内訳は建物火災が六件で残りの二件はその他の火災となっています。この八件の内訳は

急病が千六百五十三件と全体の六十%を占め、それに次いで一般負傷が三百六件、交通事故二百九十九件となっています。管内産婦人科の医師不足が現在深刻な問題となっています。管内では、三十七件の搬送事例がありましたが、たらい回しはありませんでした。

救急患者の増大に伴い医療機関の受け入れが追い付かなくななり、たらい回しにより重症患者が死亡する例も全国では出ていることから、今後的重要課題として考えなければならない時期に入っています。



和賀中部分署では、自主防災組織からの求めにより訓練指導を行っています。ご存じの方も多いと思いますが、自主防災組織とは阪神淡路大震災を教訓に、地域の防災活動のための組織として自主的に組織されています。

では、一体どういった活動を行なうかということになりますが、災害発生時においては①地区住民が安全に避難するための誘導、②災害弱者への援助、③地区住民の安否確認、④簡単な工具を使用しての救出救護、⑤火災の初期消火等です。指導にあたり、住民の方に訴えているのは、組織することに意義があるようになります。大規模災害が発生し

和賀中部分署では、自主防災組織からの求めにより訓練指導を行っています。

消防庁の平成二十一年度高規格救急自動車整備事業で、
社団法人日本自動車工業会様から高規格救急自動車の寄贈を受けることになり、三月中旬の受納予定となっております。車両はトヨタ自動車製の救急車です。併せて購入する高度救命処置用資機材等の取り扱いを経て運用になりますが、救命率の向上と消防施設等の強化・充実に大きく寄与するものと期待されます。

たとき、実践的な役割が果たせるよう自主防災組織に魂を入れ「災害に強いまちづくりを」実現し、地域に踏みとどまって災害と戦う訓練の必要性です。

今後も住民の意識・防災力の向上に役立てるよう取り組んで行きます。

高規格救急車の寄贈



平成21年4月1日に採用された4名の消防士は岩手県消防学校で6か月間の教育訓練を修了し、ただ今消防士1年生として、現場で活躍しています。

新消防職員紹介

及川祐一
日本自動車工業会様から高規格救急自動車の寄贈を受けることになり、三月中旬の受納予定となっております。車両はトヨタ自動車製の救急車です。併せて購入する高度救命処置用資機材等の取り扱いを経て運用になりますが、救命率の向上と消防施設等の強化・充実に大きく寄与するものと期待されます。

好きな事には深く入り込むタイプかな。署内の行事にも積極的に参加したいと思います。

好きな事には深く入り込むタイプかな。署内の行事にも積極的に参加したいと思います。

伊東 敦
消防士を目指したのは人を助ける仕事についたからです。消防署での勤務は災害現場での活動や共同生活の部分もありますので、毎日が勉強です。一人の消防士として最高の仕事ができるよう努力します。趣味のスノーボードにのめり込んでいます。

鈴木 靖規
地域住民と一緒に消防士を密着している仕事であるため消防士を希望しました。消防学校で基礎を学び、職場では先輩からの指導を受け一生懸命頑張っています。後輩から慕われ、先輩から信頼される消防士になりたいです。趣味のボクシングで国体へ出場するのが夢です。

小田島大地
消防士になりたいと思っていました。職場の実践的な訓練では、難しくて出来ないこともありますが、くじけずに頑張っています。目標はどんなことでもできる消防士になることです。趣味の格闘技を通じて体力や精神力も向上させていきた

及川祐一
小学生の頃から消防士になりたかったからです。消防士になりたいと思っていました。職場の実践的な訓練では、難しくて出来ないこともありますが、くじけずに頑張っています。目標はどんなことでもできる消防士になることです。趣味の格闘技を通じて体力や精神力も向上させていきた

小田島大地
消防士になりたいと思っていました。職場の実践的な訓練では、難しくて出来ないこともありますが、くじけずに頑張っています。目標はどんなことでもできる消防士になりたいと

鈴木 靖規
地域住民と一緒に消防士を密着している仕事であるため消防士を希望しました。消防学校で基礎を学び、職場では先輩からの指導を受け一生懸命頑張っています。後輩から慕われ、先輩から信頼される消防士になりたいです。趣味のボクシングで国体へ出場するのが夢です。

火災現場を支える消防士



消防士の一日は、その日の八時三十分から翌朝の八時三十分までが勤務となります。交代直後の仕事は消防自動車がいつでも使えるように点検をします。点検が終わると災害現場を想定した訓練を行います。先輩消防士から後輩消防士へと消防戦術が伝えられています。消防隊はこのようにして先輩後輩の信頼関係を築き、質の高い消防隊として火災現場で迅速に活動できるよう訓練をしています。

高層建物を守る消防隊

平成二十年十二月四日、北上市川岸の北上駅東側に建てられたホテルの警防調査を行いました。



内容など紹介して頂きました。次に岩手県高度救命救急センターの秋富慎司助教から「大



平成二十一年二月二十六日
発行・北上地区消防組合
編集・消防本部広報編集委員会
〒〇二四一〇〇八三
北上市柳原町二丁目三番六号
電話〇一九七一六四一一一二三

平成二十年十二月二十二日消防本部会議室で職員を対象とした災害対応講演会を開催しました。講師は陸上自衛隊岩手駐屯地の司令業務室長の三浦真佐美一等陸尉の「自衛隊の災害派遣活動」と題して災害現場での具体的な活動内容などを紹介して頂きました。次に岩手県高度救命救急センターの秋富慎司助教から「大

火災出動時はサイレン音と鐘の併用、救助出動等火災以外はサイレン音のみとします。サイレンの使い分けをすることにより、住民の方々は災害種別を知ることができます。救急車のサイレン音は変わりません。

火災現場から消防署や屯所に引き返す場合は「鐘」又は「警鐘」をのみを使用して一般交通規制に従い走行します。

火災出動 ウーワー・カンカン ウーワー・ウーワー

が出来ます。そのほかポンプ車で地上から最上階まで水を送る連結コンセント設備などの設置状況を調査しました。高層建築物が建つと消防隊は、災害時を想定した警防マニュアルを作成し、いざという時に備えています。

消防用設備等の検査

平成二十一年三月一日からは火災出動時の消防車はサイレン音（ウーワー）と鐘（カンカン）を併用します。

火災出動時はサイレン音と鐘の併用、救助出動等火災以外はサイレン音のみとします。サイレンの使い分けをすることにより、住民の方々は災害種別を知ることができます。救急車のサイレン音は変わりません。



火災出動時のサイレン

規模災害事故現場における経験と考察」と題してJR福知山線事故、岩手・宮城内陸地震などの体験談を紹介して頂きました。今後の大規模災害事故の対策として貴重な講演をしていただきました。